

事業所職員向け

児童発達支援自己評価表

配布日:
令和 7年 3月 20日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●		
	② 職員の配置数は適切であるか	●		
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか		●	・児童のニーズに応じて会活動や情報提供に適時プロジェクターの活用をしています。 ・事業所が2階にあり、階段を使用する必要があります。
	④ 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	●		・子ども達が安心して利用できるよう幼児用の便座や体の汚れを流せるシャワーパンを併設しています。 ・間仕切り扉により、児童の活動や特性に応じて利用ができるようにしています。
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●		職員全体から課題提起ができる機会を設け、それぞれが当事者意識を持ち、主体的に参画から課題解決まで関わられるようにしています。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●		保護者皆様からいただいたご意見は職員間で共有し、課題解決に向けて対策・対応を講じています。
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●		
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		●	今後の対応を検討していきます。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●		定期的に研修を行うと共にコーチングに基づいた個別での指導を行っています。
	⑩ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	●		
適切な支援の提供	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●		
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	●		
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	●		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	●		
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●		
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	●		
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	●		毎日の朝礼を実施し、参加していない職員にも内容が伝わるよう朝礼記録で内容を共有しています。
	⑱ 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●		支援後に要点を絞って伝達及び対応策の検討を行っています。
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●		
	⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	●		
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●		
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	●		
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●		地域の幼稚園、保育園との連携及び新年度からの入園に向けての相談にも応じております。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	●		就学時における情報提供及び意見交換に応じております。
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●		
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	●		

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
	㉔ (自立支援) 協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		●	地域でご案内いただいた研修や会議にはできるだけ参加するようにしています。今後も協議会等、機会があれば積極的に参加していく予定です。
	㉕ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	●		連絡帳や送迎時にお子様の様子を保護者へお伝えしています。職員間もそれぞれの子どもの発達段階に応じて、課題を認識し共有しております。
	㉖ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	●		保護者のご要望や課題感に応じて面談等を行い、状況に応じてご家庭力を高めていく視点を大切に提案等を行っています。
保護者への説明責任等	㉗ 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●		
	㉘ 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	●		
	㉙ 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●		
	㉚ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	●		連携園の企画にお誘いし、体験・交流の機会を設けました。
	㉛ 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●		保護者からのご相談は随時お受けしており、面談や電話等で対応させていただいております。
	㉜ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか		●	利用者ご家庭には連絡ツールを用いて情報共有、発信を行っております。
	㉝ 個人情報の取扱いに十分注意しているか	●		
	㉞ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●		
非常時	㉟ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		●	今後、機会を設けていけるよう検討していきます。
	㊱ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	●		

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点課題や改善すべき点など
等 の 対 応	⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出 その他必要な訓練を行っているか	●		
	⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の こどもの状況を確認しているか	●		
	⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の 指示書に基づく対応がされているか	●		
	⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有 しているか	●		
	⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保 する等、適切な対応をしているか	●		
	⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うか について、組織的に決定し、子どもや保護者に事前 に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援 計画に記載しているか	●		

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

配布日:

令和 7年 3月 20日

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	●			今光教室の開所により放課後等デイサービスの利用はほとんどない状況です。R7年度より活用を再開します。
	②	職員の配置数は適切であるか	●			
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		●		事業所が2階であるため、階段を使用する必要があります。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	●			職員全体から課題提起ができる機会を設け、それぞれが当事者意識を持ち、主体的に参画から課題解決まで関わられるようにしています。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	●			保護者皆様からいただいたご意見は職員間で共有し、課題解決に向けて対策・対応を講じています。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	●			
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		●		今後の対応について検討・改善していきます。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	●			定期的に研修を行うと共にコーチングに基づいた個別での指導を行っています。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	●			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	●			
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	●			
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	●			
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	●			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認しているか	●			毎日の朝礼を実施し、参加していない職員にも内容が伝わるよう朝礼記録で内容を共有しています。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	●			支援後に要点を絞って伝達及び対応策の検討を行っています。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	●			

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
関係機関や保護者との連携	⑮	定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか	●			
	⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	●			
	⑰	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	●			
	⑱	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生の連絡）を適切に行っているか	●			
	㉑	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	●			
	㉒	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	●			
	㉔	学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		●		これまで対象がいなかったため未実施
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	●			
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	●			連携のこども園の行事に参加しています。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	●			地域でご案内いただいた研修や会議にはできるだけ参加するようにしています。今後も協議会等、機会があれば積極的に参加していく予定です。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	●			連絡帳や送迎時にお子様の様子を保護者へお伝えしています。職員間もそれぞれの子どもの発達段階に応じて、課題を認識し共有しております。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	●			保護者のご要望や課題感に応じて面談等を行い、状況に応じてご家庭力を高めていく視点を大切に提案等を行っています。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	●			
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	●			保護者のご要望や課題感に応じて面談等を行い、状況に応じてご家庭力を高めていく視点を大切に提案等を行っています。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
保護者への説明責任等	㉔ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		●		法人内のこども園と連携し、保護者との面談、意見交換の機会を設けております。
	㉕ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	●			
	㉖ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	●			連絡ツールを活用し、情報の共有・発信を行っています。
	㉗ 個人情報に十分注意しているか	●			
	㉘ 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	●			
	㉙ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	●			
非常時等の対応	㉚ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	●			
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	●			
	㉜ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	●			
	㉝ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	●			
	㉞ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	●			
	㉟ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	●			

従業者向け

保育所等訪問支援評価表

○ 本評価表は、保育所等訪問支援事業所に従事する従業者の方に、事業所の自己評価していただくものです。

○ 「はい」又は「いいえ」のどちらかに○を記入するとともに、従業者の視点で、「事業所が工夫していると思う点」や「改善が必要だと思われる点」などについて記入してください。

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
体制・環境・設備	1	訪問支援に使用する教員教材は適切であるか。	○		今後、個別対応に適した教材の導入を検討
	2	利用希望者に対して、職員配置数は適切であるか。	○		
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	○		
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		事業所内で確認をし、今後も改善につなげます。
	5	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	○		適時、課題について確認する場を設け業務改善につなげている。
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		○	今後の導入を検討する。
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	○		法人・事業所内で定期的な研修を行っております。
適切な支援の提供	8	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	○		
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	○		
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	○		
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	○		
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	○		
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	○		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	○		担当職員同士の伝達を行い切れ目のない支援を心がけている。今後はチーム内の情報の共有、並びに落とし込みについてより深めていく方法を検討している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	○		事業所内の連絡ツールを用いて必要な情報の共有、翌日の朝礼にて意見交換の場を設けている。

	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	○		
	18	毎回の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	○		
	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。		○	保護者や訪問先の意向を反映できるよう、ツールを活用し情報の収集を図っている。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	○		
	21	地域の保健、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	○		
	22	就園・就学時の移行の際には、保育所等や学校との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	○		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等から助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	○		お声かけがあった研修についてはできるだけ参加していけるように検討している。
	24	〈自立支援〉協議会こども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	○		お声かけがあった場合にはできる限りの参加を検討している。
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	○		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	○		個別での情報共有を行っている。今後は全体に向けての発信も検討中。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	○		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	○		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	○		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	○		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	○		
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。		○	今後は児童発達支援、放課後等デイサービス、姉妹園と連携し開催し
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	○		随時、迅速に対応している。
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	○		

訪問先施設への説明等	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	○		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	○		
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	○		簡易的にはあるが、できる限り実施させていただきようとしている
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	○		
非常時等の対応	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	○		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	○		
	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。		○	保育所等訪問の訓練について、急ぎで呉装する準備中。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	○		
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	○		都度、報告を行い改善を検討している。
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	○		